



2021年8月13日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者  
此下 竜矢  
(コード番号 5103 東証第二部)  
問合せ先 代表取締役最高執行責任者兼  
最高財務責任者 庄司 友彦  
(TEL. 04-7131-0181)

### 営業外収益、営業外費用、並びに 特別利益、特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第1四半期（2021年4月1日～2021年6月30日）の決算を締め切る過程において、下記の通り営業外収益、営業外費用、並びに特別利益、特別損益がそれぞれ発生することになりましたので、お知らせいたします。

#### 記

1. 営業外収益（持分法による投資利益 195百万円）の発生及びその内容（連結）  
当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、持分法適用関連会社の業績が堅調に推移したことにより、持分法による投資利益195百万円を計上することとなりました。
2. 営業外費用（社債利息 185百万円）の発生及びその内容（連結）  
当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、主に連結子会社Group Lease PCL.が発行する転換社債等から生じる利息により、社債利息185百万円を計上することとなりました。
3. 特別利益（債務整理益 143百万円）の発生及びその内容（連結）  
当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、連結子会社明日香食品株式会社（以下、明日香食品）が、保有する資産の売却を通じて明日香食品、及び当社連結子会社で明日香食品の100%子会社である株式会社明日香（以下、㈱明日香）の債務の削減を進めました。これまで明日香食品等では、当該債務の削減に関連し想定される費用等を保守的に見積り、費用計上をしておりましてところ、不必要であったことから特別利益の債務整理益として143百万円を計上することといたしました。
4. 特別損失（固定資産売却損 115百万円）の発生及びその内容（連結）  
当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、明日香食品が保有する資産（土地、建物および付属設備等）の売却を通じて、明日香食品、及び㈱明日香の債務の削減を進めました。（前項目3. 特別利益に記載の取引と同一のものです。）  
明日香食品において当該売却手続きを通じ固定資産売却損が発生することとなりましたので、固定資産売却損115百万円を計上することとなりました。
5. 今後の見通し  
上記営業外収益、営業外費用、並びに特別利益、特別損失につきましては、本日付で当社が公表しております「2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映させております。

以上